

共同生活援助事業所ふらっと 地域連携推進会議 議事録

開催日時 令和8年3月16日(月) 10:00~11:20

開催場所 社会福祉法人三重済美学院 本館2階 講堂

出席者 [地域連携推進委員] 利用者代表、利用者家族代表(後見人等含む)、
福祉知見者、地域関係者(議長)
[事業所関係者] 管理者、サービス管理責任者

【事務連絡】

開催に先立ち、本地域連携推進会議における以下の注意事項を管理者から地域連携推進委員にお伝えした。

○会議内で知り得た情報の秘密保持について

すでにご記入頂いている参加承諾書にも記載のとおり、本会議で知り得た個人情報等について、外部に漏らすことがないようにご配慮頂くこと。

○会議の議事録の取り扱いについて

会議終了後に議事録を作成し公表することが義務付けられており、当法人ホームページにて公表すること。その際には個人情報保護の観点から「利用者」、「利用者家族」、「地域関係者」、「福祉知見者」といった参加者の所属表記とさせて頂くこと。

【開催挨拶】

定刻により、管理者から開催挨拶を行う。

【出席者自己紹介】

本日の参加者である地域連携推進委員より、所属、氏名等一言ずつご挨拶と自己紹介をして頂く。この機会に議長を推挙し、承認を得た。

【議題等審議】

議題1 地域連携推進会議について

管理者より、地域連携推進会議の目的・役割や地域連携推進委員の訪問ポイントなどについて、厚生労働省の資料「地域連携推進会議の手引き」により説明をおこなった。説明に対し、質問並びに意見等がなかった。

議題2 施設の概要・日頃の取り組みについて

サービス管理責任者より、利用者の日頃の生活について説明を行う。一般企業でのお仕事や他法人の就労継続支援B型事業所や生活介護事業所、高齢施設ディサービス等を利用されていることや休日は、映画や買い物等に出かけたり、旅行や帰省、地域

の行事等にも参加し、楽しんで生活をされていることや、病院等へは職員が付き添って通院して頂いていることなどの説明を行う。

また、お一人お一人が将来的に望む生活を実現するために、ご本人が持っている力を発揮してもらうにはどのような支援が必要か、充実した生活を送って頂くためには何が必要かを一緒に考えながら支援を行っていることも説明を行った。

議題3 意見交換

以上の説明について、現在の職員の勤務と支援体制について質問があり、生活支援員が早番、日勤、遅番で勤務していること、世話人が基本的に朝と夕の断続勤務をしていること、また、現在、49名の定員のところ、36名の方のご利用になっており、その原因の1つに、ふらっとの職員体制として夜間の勤務を設けていないことで、ご利用を控える方がいるということを管理者とサービス管理責任者より説明を行った。

この他に特に意見は出なかった。

議題4 その他

今回、本会議が年度末になってしまった関係で、コーポ見学の日程を設けることが出来ませんでしたので、本日見学を頂いた。

以上をもって、ふらっと第1回地域連携推進会議の全議題を終了し、閉会した。